



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月12日

上場会社名 中央自動車工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8117 URL <https://www.central-auto.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂田 信一郎
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役総務本部長 (氏名) 住吉 哲也 TEL 06-6443-5192
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	30,362	2.9	8,181	6.1	9,240	7.3	6,456	8.3
2024年3月期第3四半期	29,495	13.8	7,713	35.1	8,614	39.8	5,959	41.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 6,314百万円(△6.8%) 2024年3月期第3四半期 6,773百万円(58.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	350.83	—
2024年3月期第3四半期	324.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	61,329	53,627	87.4	2,912.92
2024年3月期	57,387	49,917	87.0	2,713.11

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 53,627百万円 2024年3月期 49,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	54.00	—	76.00	130.00
2025年3月期	—	68.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	70.00	138.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	4.2	10,800	6.2	11,800	4.8	8,100	2.2	439.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社ケー・エム・エンタープライズ、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	20,020,000株	2024年3月期	20,020,000株
2025年3月期3Q	1,609,685株	2024年3月期	1,621,432株
2025年3月期3Q	18,404,426株	2024年3月期3Q	18,390,142株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復やインバウンド需要の増加等を背景に、景気は緩慢ながらも回復基調で推移しているものの、アメリカにおける政策動向の見通しや不安定な世界情勢の長期化等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

4～12月の国内新車総販売台数(軽を含む)は、自動車メーカーの生産停止の影響もあり、前年同期比3.2%減の約329万台となりました。内訳は、登録車が同1.8%減の約212万台、軽自動車が同5.4%減の約117万台となりました。

このような環境下、当社グループは、2030年に向けたパーパス「未来のモビリティ社会における最良のパートナー」を実現するため、地域密着型営業と訪問活動を一層強化し、異業種を含む新規開拓の継続と高付加価値商材の拡販に注力するとともに、ブランド構築にも積極的に取り組みました。

また、2024年12月に東南アジア諸国を中心に自動車補修部品の輸出版売を行う株式会社ケー・エム・エンタープライズを買収し、当社の完全子会社といたしました。今後、主要サプライヤーとの永年にわたる信頼関係と大手バイヤーとの継続的な販売体制を通じて、当社海外事業の拡大を図り、企業価値の向上に努めてまいります。

これにより、当社グループの売上高は303億62百万円(前年同期比103%)、営業利益は81億81百万円(同106%)、経常利益は92億40百万円(同107%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は64億56百万円(同108%)となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。なお、当第3四半期連結会計期間より株式会社ケー・エム・エンタープライズが連結子会社となりましたが、当第3四半期連結累計期間においては、貸借対照表のみを連結しており、四半期連結損益計算書には含めておりません。

(自動車部品・用品等販売事業)

当セグメントにおきましては、国内部門では、新車販売台数減少の影響が続くなか、引き続き地域密着型営業を推進し、高付加価値商材の拡販や新規開拓を強化することでシェア拡大を図るとともに、アルコール検知器における買い替え需要への対応と新規顧客獲得に努めました。

海外部門では、中東を中心に補修部品市場で在庫調整の影響を受けましたが、より付加価値の高いオリジナル商材の拡販と新規開拓に引き続き注力しました。

これにより、売上高は233億49百万円(前年同期比99%)、セグメント利益につきましては74億63百万円(同104%)となりました。なお、上記実績のうち、アルコール検知器に関しては、売上高9億円(同72%)となりました。

(自動車処分事業)

当セグメントにおきましては、連結子会社の株式会社A B Tは、受注台数・処理台数ともにほぼ前年並みとなったものの、中古車市場の好況が続くなか、適正かつ効率的な業務遂行に努めました。

これにより、売上高は70億13百万円(前年同期比118%)、セグメント利益につきましては7億18百万円(同129%)となりました。

セグメントの業績(連結売上高)

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期比(%)
自動車部品・用品等販売事業	23,547	23,349	△0.8
内、国内販売	16,803	17,698	5.3
内、海外販売	6,743	5,651	△16.2
自動車処分事業	5,948	7,013	17.9
合 計	29,495	30,362	2.9

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態を分析しますと、

- ① 総資産合計は613億29百万円と前連結会計年度末に比べて39億41百万円増加しております。
増加の主なものは、現金及び預金が25億84百万円、有形固定資産その他のうち東京支社等の新社屋建設に伴う建設仮勘定が11億17百万円、投資有価証券が9億17百万円であります。
減少の主なものは、受取手形及び売掛金が2億47百万円、繰延税金資産が2億59百万円であります。
- ② 負債合計は77億1百万円と前連結会計年度末に比べて2億31百万円増加しております。
増加の主なものは、支払手形及び買掛金が8億87百万円、その他流動負債が6億87百万円であります。
減少の主なものは、未払法人税等が11億78百万円及び賞与引当金が1億84百万円であります。
- ③ 純資産合計は536億27百万円と前連結会計年度末に比べて37億10百万円増加しております。
増加の主なものは、親会社株主に帰属する四半期純利益が64億56百万円であります。
減少の主なものは、配当金の支払いにより利益剰余金が26億64百万円であります。
なお、自己資本比率は、87.0%から87.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想(2024年5月14日公表)につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績が概ね計画通りに推移しておりますので、現時点における業績予想値の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,343	22,928
受取手形及び売掛金	4,188	3,940
商品及び製品	2,376	2,234
仕掛品	8	11
原材料及び貯蔵品	19	18
その他	486	1,197
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	27,417	30,324
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,128	1,097
土地	5,385	5,385
その他（純額）	1,157	2,285
有形固定資産合計	7,672	8,767
無形固定資産		
のれん	3,691	3,608
その他	92	108
無形固定資産合計	3,783	3,717
投資その他の資産		
投資有価証券	16,718	17,636
長期貸付金	659	—
繰延税金資産	302	43
その他	833	840
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	18,514	18,519
固定資産合計	29,969	31,004
資産合計	57,387	61,329
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,201	3,088
未払法人税等	2,117	938
賞与引当金	487	303
その他	1,337	2,024
流動負債合計	6,143	6,355
固定負債		
退職給付に係る負債	1,105	1,171
その他	221	174
固定負債合計	1,326	1,345
負債合計	7,470	7,701

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金	4,929	4,985
利益剰余金	41,751	45,544
自己株式	△585	△582
株主資本合計	47,096	50,948
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,726	2,649
繰延ヘッジ損益	△0	△9
為替換算調整勘定	9	△0
退職給付に係る調整累計額	85	39
その他の包括利益累計額合計	2,820	2,679
純資産合計	49,917	53,627
負債純資産合計	57,387	61,329

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	29,495	30,362
売上原価	16,801	16,876
売上総利益	12,693	13,486
販売費及び一般管理費	4,979	5,304
営業利益	7,713	8,181
営業外収益		
受取利息	9	10
受取配当金	126	204
受取賃貸料	35	38
持分法による投資利益	681	763
その他	73	64
営業外収益合計	925	1,082
営業外費用		
支払手数料	6	5
賃貸収入原価	14	13
その他	3	4
営業外費用合計	24	23
経常利益	8,614	9,240
税金等調整前四半期純利益	8,614	9,240
法人税、住民税及び事業税	2,455	2,589
法人税等調整額	199	194
法人税等合計	2,654	2,784
四半期純利益	5,959	6,456
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,959	6,456

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	5,959	6,456
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	661	32
繰延ヘッジ損益	0	△8
為替換算調整勘定	△7	△10
退職給付に係る調整額	19	△46
持分法適用会社に対する持分相当額	139	△109
その他の包括利益合計	813	△141
四半期包括利益	6,773	6,314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,773	6,314

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品・用品等販売事業	自動車処分事業	計		
売上高					
国内	16,803	5,948	22,751	—	22,751
海外	6,743	—	6,743	—	6,743
顧客との契約から生じる収益	23,547	5,948	29,495	—	29,495
外部顧客への売上高	23,547	5,948	29,495	—	29,495
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	23,547	5,948	29,495	—	29,495
セグメント利益	7,156	557	7,713	0	7,713

- (注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 2. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去額が含まれております。
 3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国内と海外に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

2023年11月9日に有限会社フラッグスの株式を取得し子会社化いたしました。これにより「自動車部品・用品等販売事業」セグメントにおいて、のれんの金額が増加しております。

当該事象によるのれんの発生額は、368百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品・ 用品等販売事業	自動車処分事業	計		
売上高					
国内	17,698	7,013	24,711	—	24,711
海外	5,651	—	5,651	—	5,651
顧客との契約から生じる 収益	23,349	7,013	30,362	—	30,362
外部顧客への売上高	23,349	7,013	30,362	—	30,362
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	23,349	7,013	30,362	—	30,362
セグメント利益	7,463	718	8,181	0	8,181

- (注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
2. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去額が含まれております。
3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国内と海外に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

2024年12月20日に株式会社ケー・エム・エンタープライズの株式を取得し子会社化いたしました。これにより「自動車部品・用品等販売事業」セグメントにおいて、のれんが増加しております。

当該事象によるのれんの発生額は、248百万円であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	133百万円	145百万円
のれんの償却額	286	332